



2026年5月12日

各位

会社名 阪和興業株式会社
代表者名 代表取締役社長 中川 洋一
(コード: 8078 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 専務執行役員 本田 恒
(TEL. 03-3544-2000)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年5月12日開催の取締役会において、以下のとおり、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年5月9日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基 準 日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	165円00銭	125円00銭	120円00銭
配当金総額	6,419百万円	—	4,845百万円
効力発生日	2026年6月29日	—	2025年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 決定の理由

当社は、株主の皆様への継続的な利益の還元を経営の最重要政策の一つとして考えております。株主の皆様に対しては安定した配当を継続して実施することを第一義とするとともに、持続的な企業価値の向上に努め、中長期的に配当額の増加を目指してまいります。また、内部留保金につきましては、経営基盤の強化ならびに成長事業・新規事業への積極投資に活用し、当社グループの更なる発展に努めてまいります。

なお、「中期経営計画 2025」の計画期間におきましては、単年度業績の影響を受けにくく、安定的かつ累進的な配当を目指して、株主資本に応じた配当水準を示す株主資本配当率（DOE）を採用しております。期首の連結株主資本に対して DOE2.5%を下限の配当水準とすることに加え、自己株式の取得等による追加の株主還元を柔軟に検討してまいります。

上記の基本方針にもとづき、当事業年度の剰余金配当につきましては、財政状態などを総合的に勘案し、1株当たり期末配当金を直近の配当予想に対し40円増額の165円といたします。これにより既に実施いたしました中間配当1株当たり125円と合わせた1株当たり年間配当金は、290円となる予定です。本件は、2026年6月26日に開催予定の第79期定時株主総会に付議する予定です。

また、2026年5月12日に発表した「中期経営計画 2028」にてお示ししておりますとおり、DOEの下限を従来の2.5%から3.5%へ引き上げるとともに、総還元性向について新たに40%程度を目標に設定いたしました。これらの方針のもと、配当及び自己株式の取得を通じて、株主還元の充実に取り組んでまいります。それに伴い、次年度につきましては、1株当たり年間配当金66円（株式分割考慮前では330円）の実施を見込んでおります。

(参考) 配当予想の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
配当予想		165 円 00 銭	290 円 00 銭
当期実績	125 円 00 銭		
前期実績 (2025年3月期)	105 円 00 銭	120 円 00 銭	225 円 00 銭

以 上